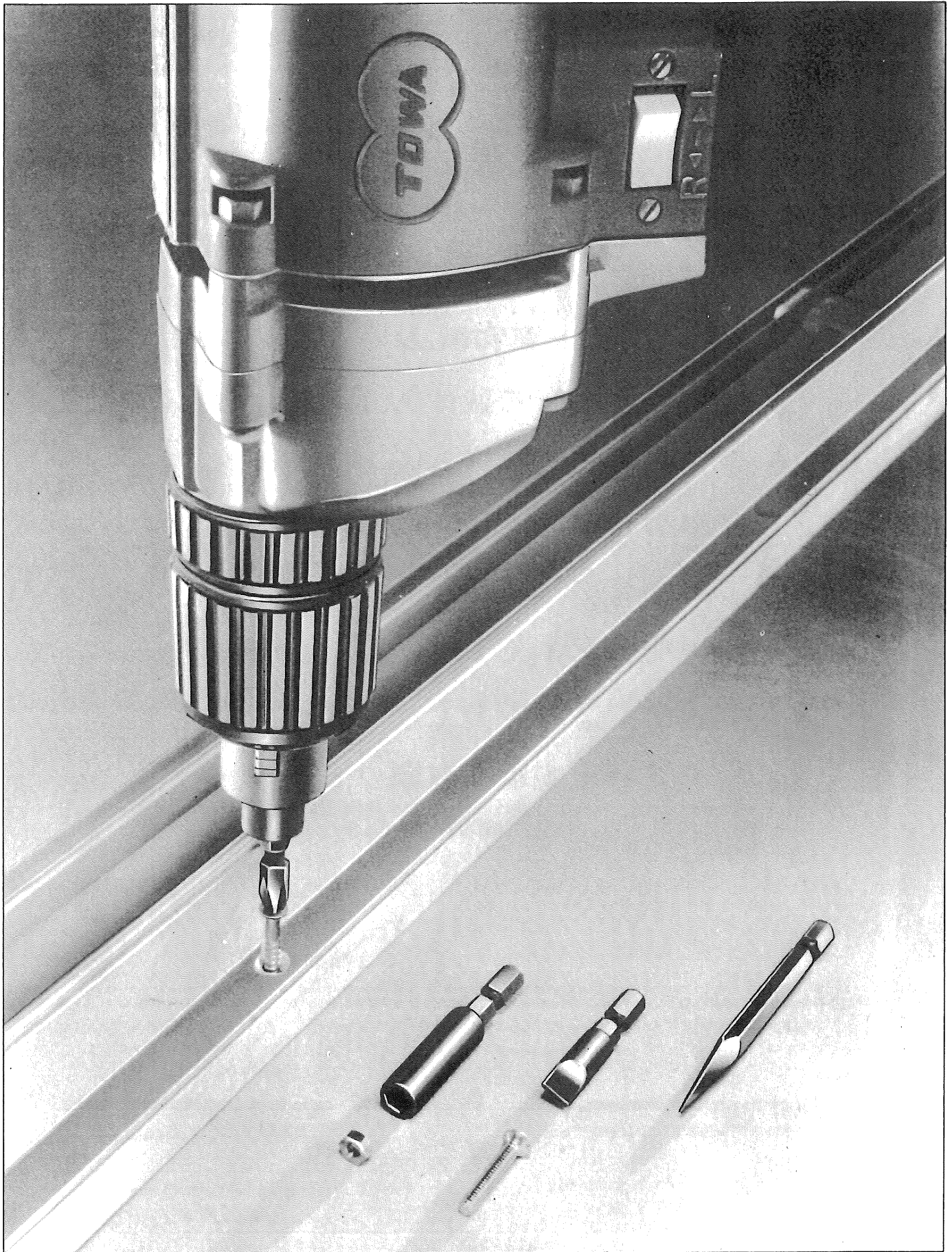


# 東和-スクリュードライバー

取扱い説明《モデルE-3300》

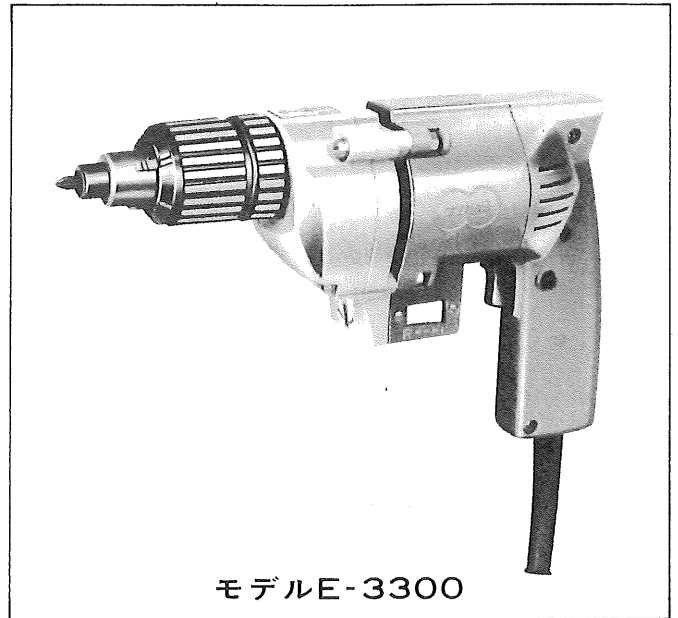


株式会社 東和電器

この度は **東和製品** をお買い上げ下さいまして誠にありがとうございます。本機はきっと貴方のお仕事のお役に立つものと確信致しております。ご使用前に必ず本取扱説明書をよくご覧の上、適切な取扱をして能率を上げ末永くご愛用下さいますようお願いいたします。

## ●特 長

- 締付力の調節は新方式を採用、今までのわずらわしさを解消しました。強、中、弱の目盛により調節工具で外側から誰でも簡単に素早くできます。
- ビットの交換だけで、(+ネジ、-)ネジ、六角ボルト、ナットの締付け、取外しから木ネジを使用する場合の下穴あけまで巾広くご使用頂けます。
- 本機は回二重絶縁構造で感電の心配がなく、安心してご使用頂けます。
- 握り部は込み入った所でも使い易い様にピストル型に設計されています。



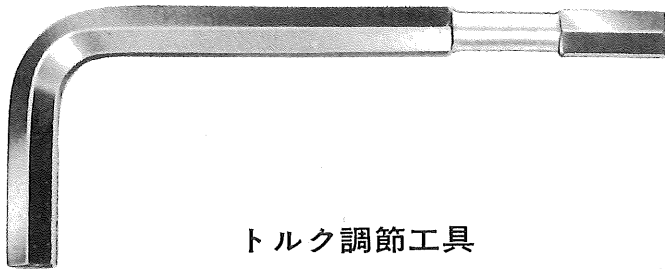
モデルE-3300

## ●仕 様

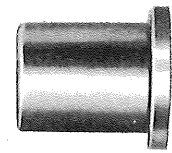
最大能力……………木ネジ 5.5×55ミリ  
 ……………小ネジ 8ミリ  
 ……………ナット 6ミリ  
 ……………タッピングネジ 5ミリ  
 電 圧……………100V

電 流……………2.5A  
 回転数……………700R.P.M  
 重 量……………1.7kg  
 コード長さ……………2.5m  
 回二重絶縁

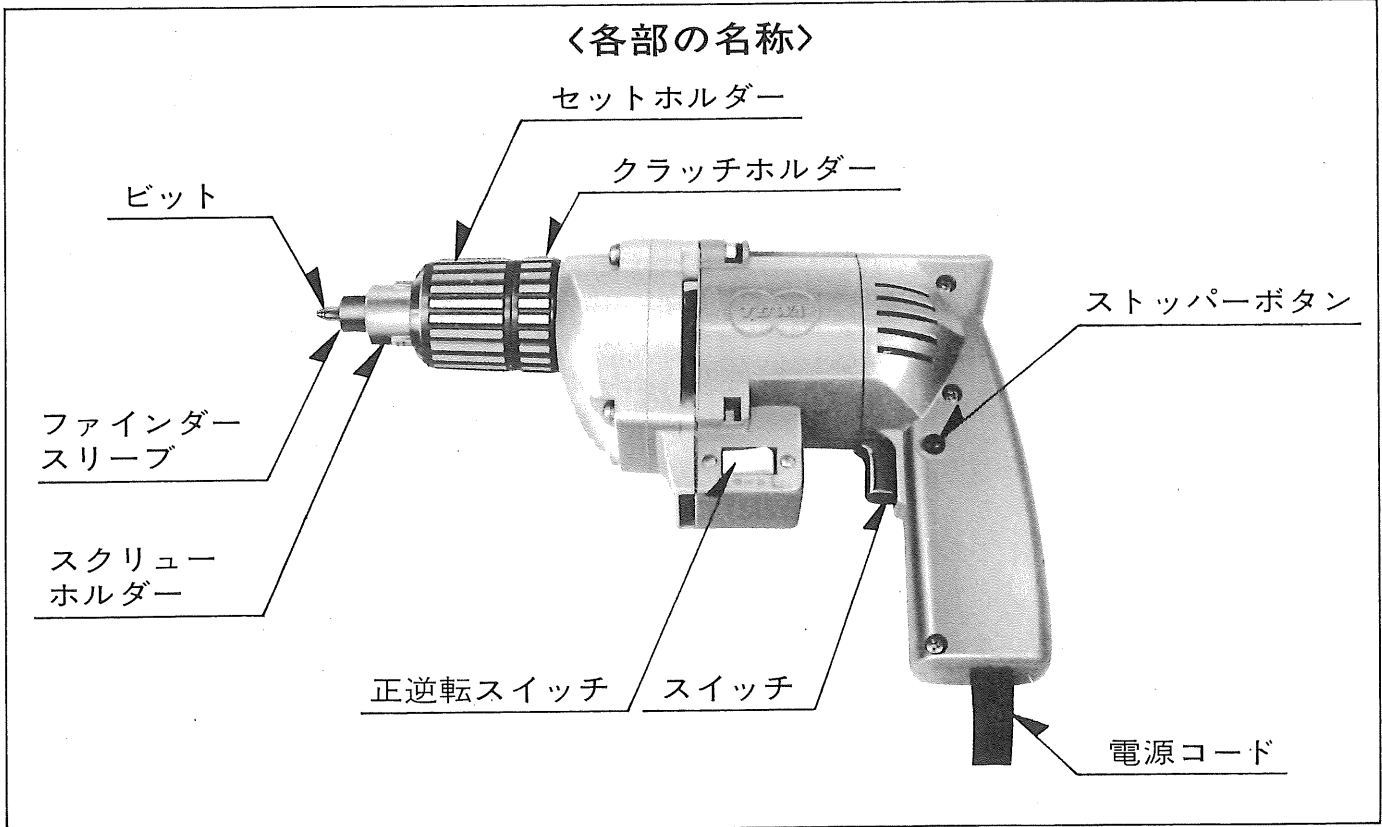
## ●通常附属品



トルク調節工具

ファインダースリーブ  
(本体取付け)(-)ドライバービット  
(8×45mm)(+)ドライバービット  
(No.2×65mm)  
(本体取付け)

〈各部の名称〉



●ご使用前に

まず差し込みプラグを電源につなぐ前に次の事項に注意して下さい。

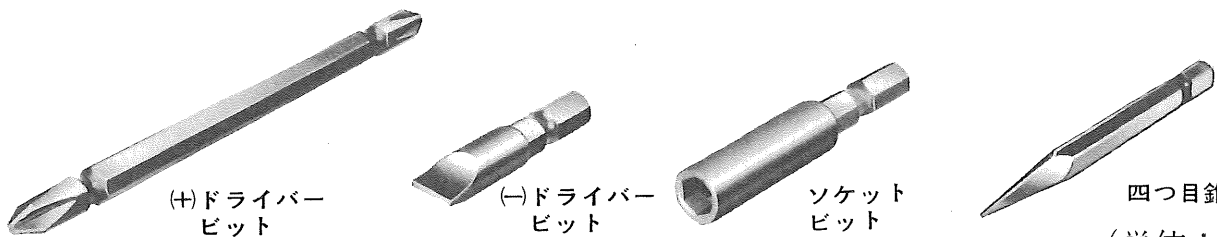
- 差し込みプラグを差し込む前にはスイッチが切れている状態か確認して下さい。
- 回転方向を変える時は必ずモーターが完全に止まってから正逆転スイッチを操作して下さい。

回転中に逆回転させますと故障の原因になります。

《注》使用時は必ずスクリューホルダーの凸部をIIの位置に合わせて使用して下さい。Iの位置では作動しません。無理にスイッチを入れると故障することがあります。

(スクリューホルダーの操作は5頁を参照して下さい。)

●特別附属品(別販売)



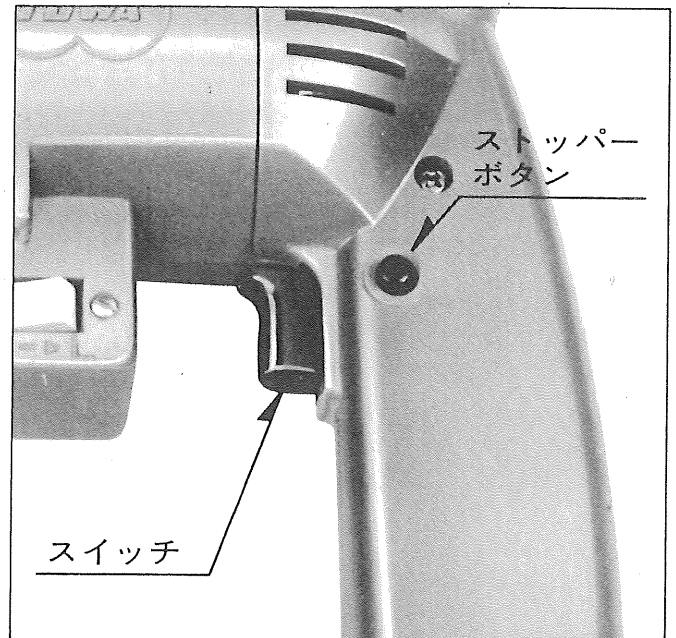
(単位：ミリ)

●(+ドライバービット (長さ)		●(-ドライバービット (長さ)		●ソケットビット (ネジ径) (対辺) (長さ)		●四つ目錐 (長さ)
No. 1 ×	65	6 × 0.8 ×	45	M3	6 ×	55
No. 2 ×	65	6 × 0.8 ×	70	M4	7 ×	55
No. 2 ×	110	6 × 1.0 ×	45	M5	8 ×	55
No. 3 ×	65	6 × 1.0 ×	70	M6	10 ×	55
No. 3 ×	110	8 × 1.2 ×	45	M8	13 ×	65
		8 × 1.2 ×	70	M8	14 ×	55

●軽荷重用コイルスプリング…3~5mmのネジの締付け、取外しの場合にご使用下さい。

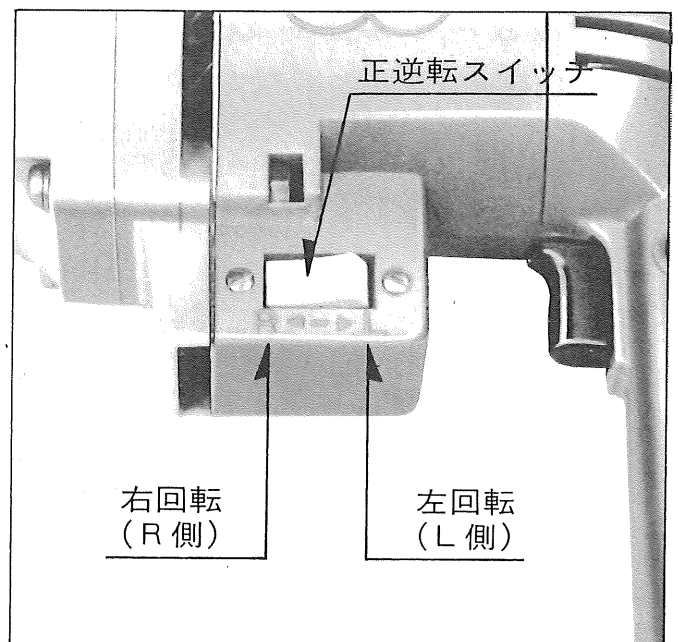
## ●スイッチ

- スイッチ操作はスイッチを引くと入り、離すと切れます。またスイッチを引いた状態で握り部のストッパーボタンを押すと、スイッチを離してもスイッチは入ったままになります。この場合再度スイッチを引くとストッパーボタンがはずれスイッチは切れます。
- 連続ご使用の場合はこのストッパーボタンをご利用下さい。



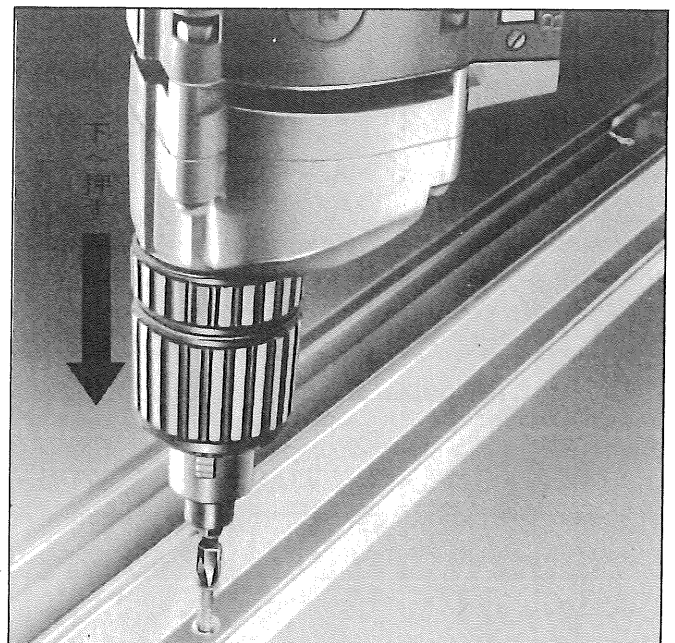
## ●ビットの回転方向

- 正逆転スイッチのR側を押せば、ネジを締め付け、L側を押せば、ネジをゆるめます。



## ●使い方

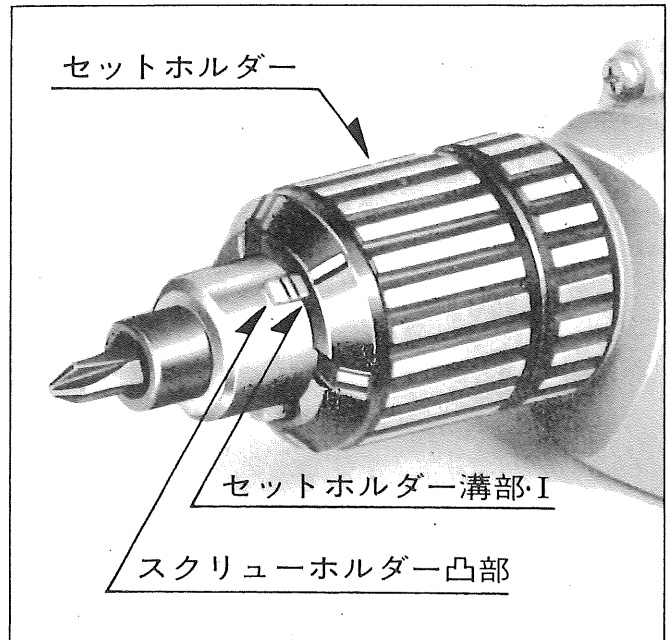
- スイッチを入れてもモーターが回転するだけでビットは回転しません。
- ビットをネジ穴にあてがい写真(矢印)の様に下方へ押すとビットが回転しネジを締め付けます。





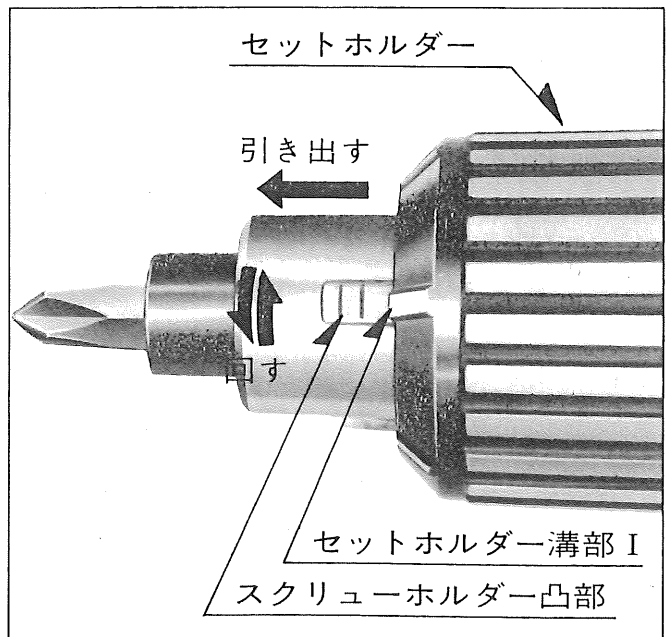
## ●トルク(締付け力)調節

- トルク調節はスクリューホルダーの凸部をセットホルダーの溝部Ⅰに合わせてからトルク調節工具にて調節します。

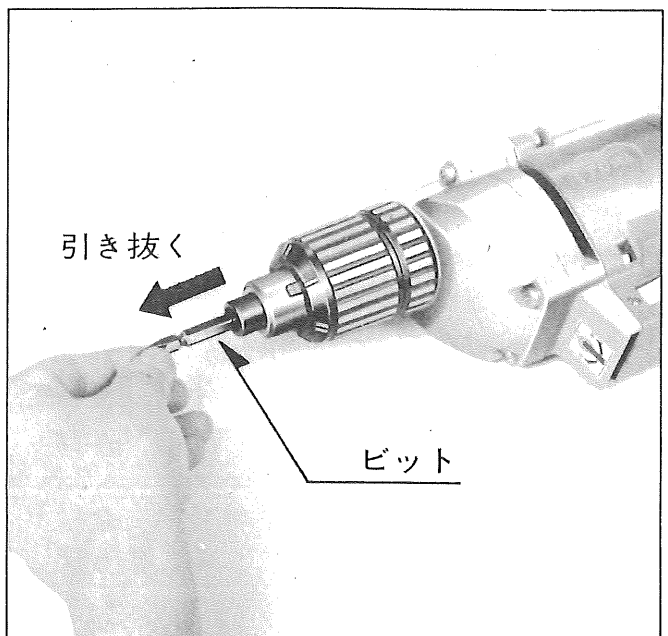


### <スクリューホルダーの合わせ方>

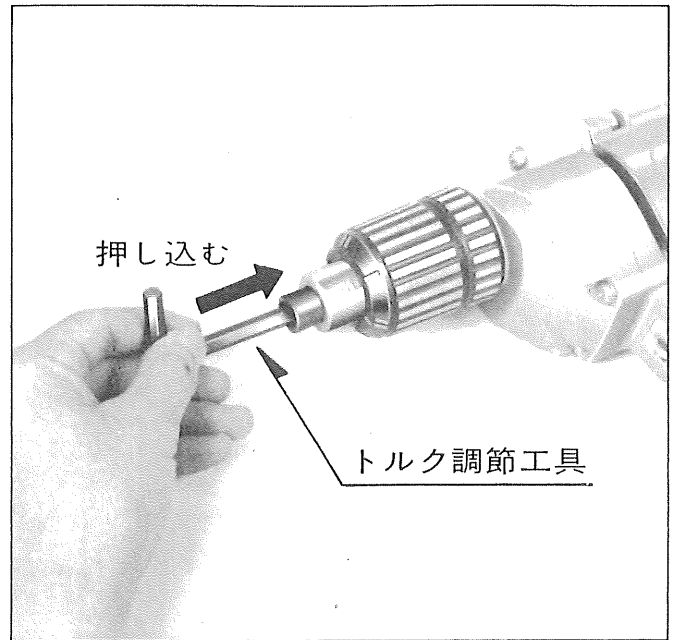
- まず、スクリューホルダーをいっぱい引き出して下さい。
- 次に、スクリューホルダーの凸部をセットホルダー溝部Ⅰまで回しセットします。



- 次に、ビットを手又はペンチ等で前方へ引き抜いて下さい。

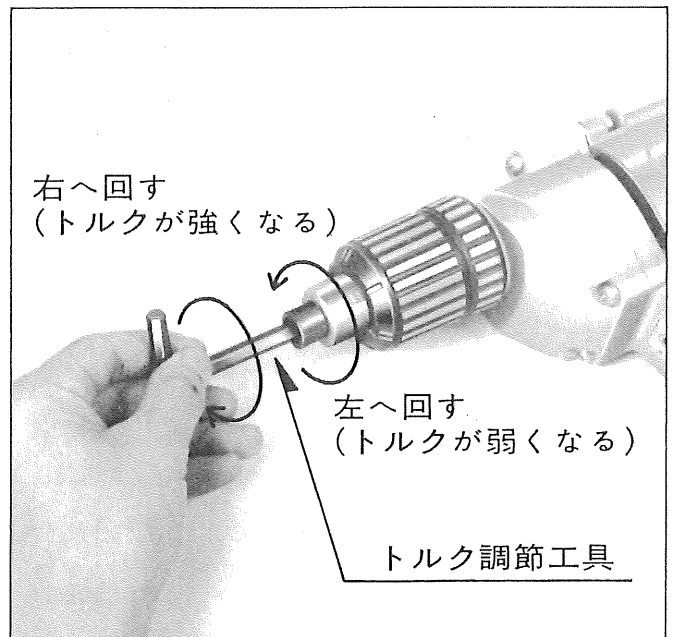
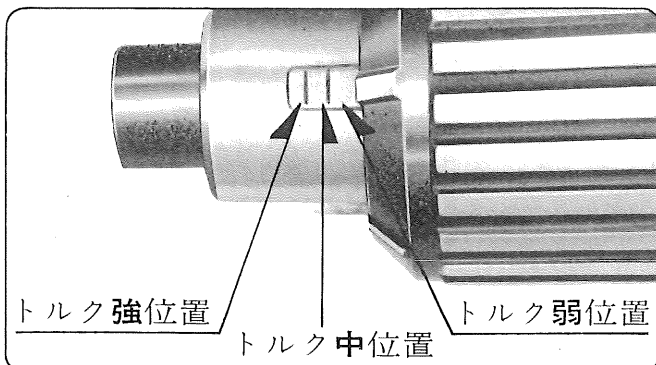


- トルク調節工具を奥までいっぱい押し込んで下さい。工具が入りにくければ左右にゆすりながら押し込んで下さい。



- トルク調節は右写真の様に行ってください。
- トルク調節の強弱は使用するネジの大きさによりスクリューホルダー凸部の目盛を見ながら調節下さい。

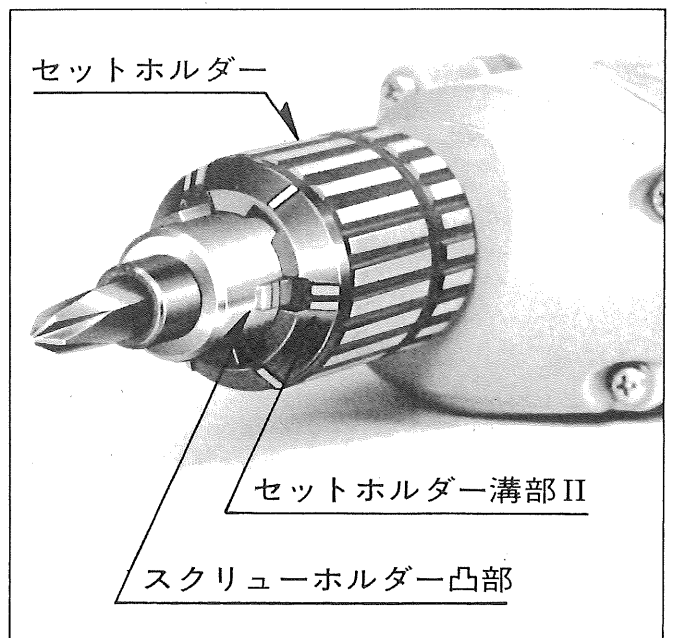
#### 〈スクリューホルダー凸部刻印の表示内容〉



- トルク調節が終わったら、スクリューホルダー凸部をセットホルダー溝部IIの位置に戻して下さい。  
(前頁〈スクリューホルダーの合わせ方〉を参照)

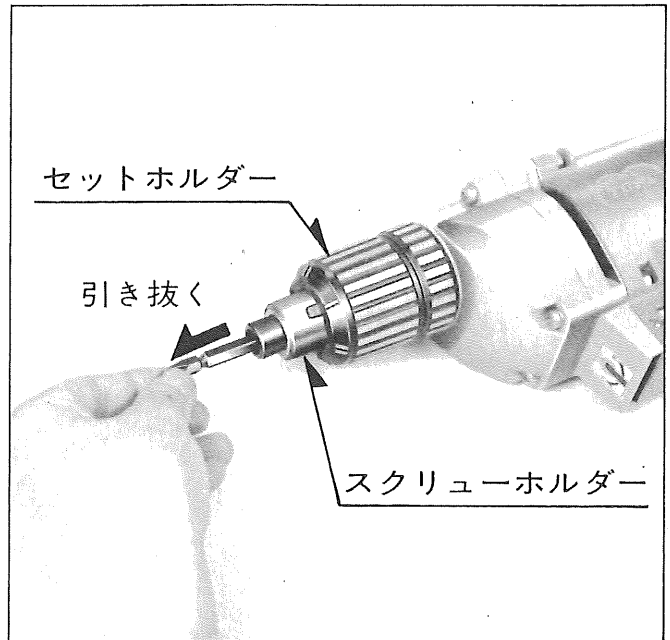
※この操作を行わないとクラッチをいためますので必ず行って下さい。

- 最後に、トルク調節工具を引き抜きビットを差し込んでご使用下さい。

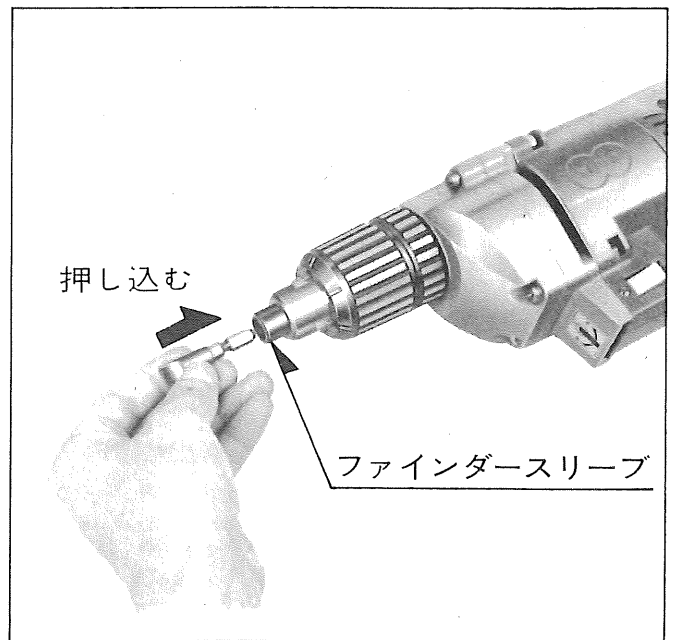


## ●(一)ネジの締付け、取外しの 場合

- 本体取付けの(+)ドライバービットを引き抜いて下さい。

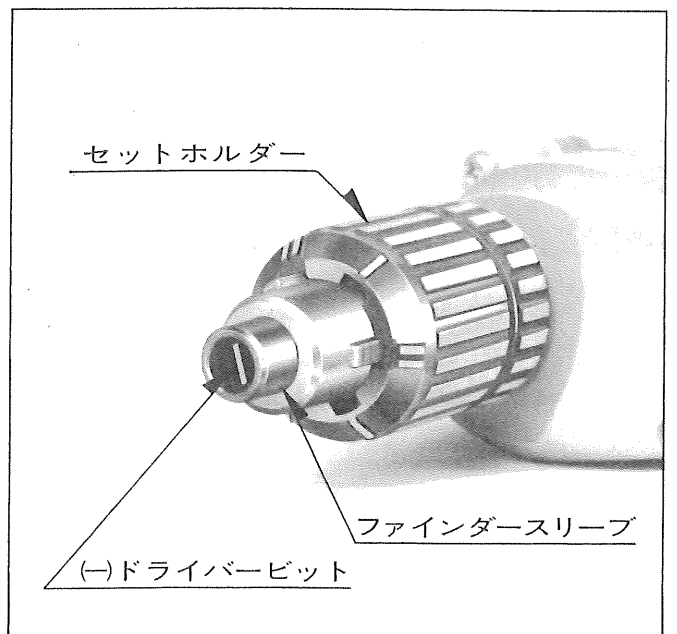
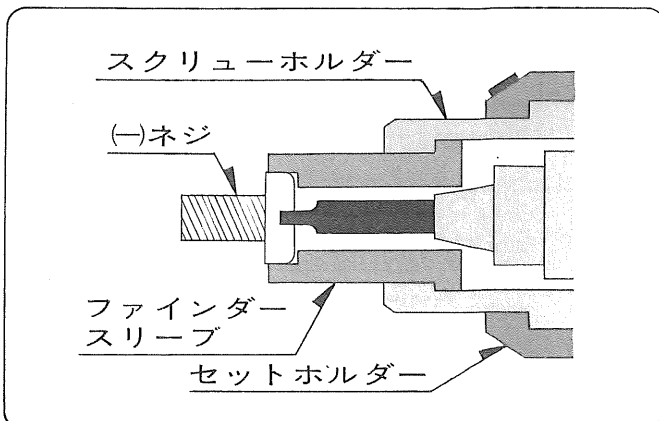


- (一)ドライバービットをファインダースリーブに入れ、力いっぱい押し込んで下さい。



※その際、右写真の様に(一)ドライバービットがファインダースリーブの中におさまってセットされていることを確認して下さい。

<正常にビットがセットされた時の断面図>

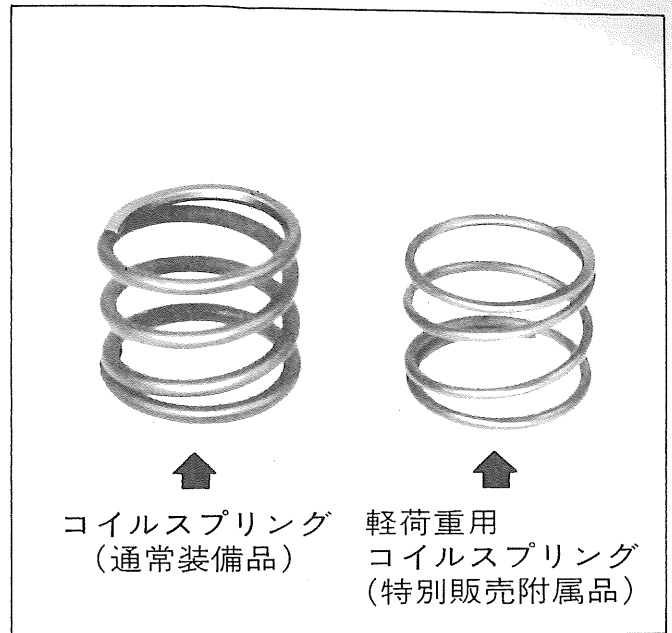




## ●3～5mmのネジの締付け、 取外しの場合

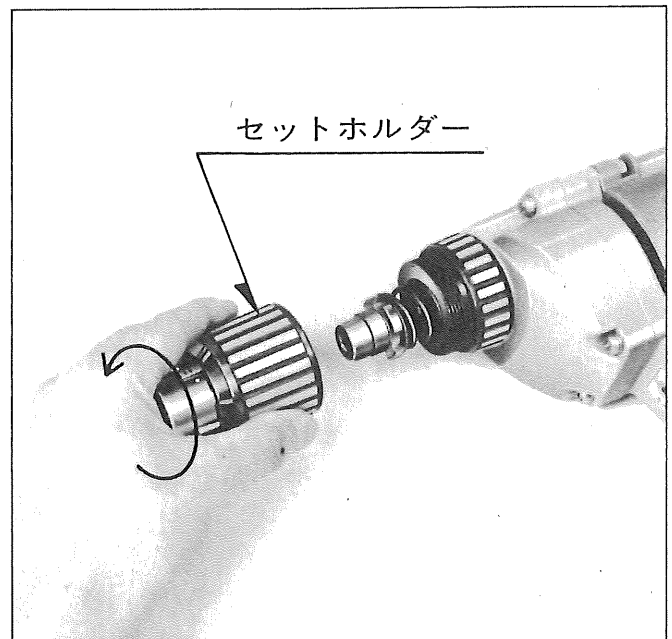
- 3～5mmのネジに使用する場合は写真の様な軽荷重用コイルスプリングを下記の要領で取替えてご使用下さい。

(通常コイルスプリングのまま使用するとネジの頭がとぶことがあります。)

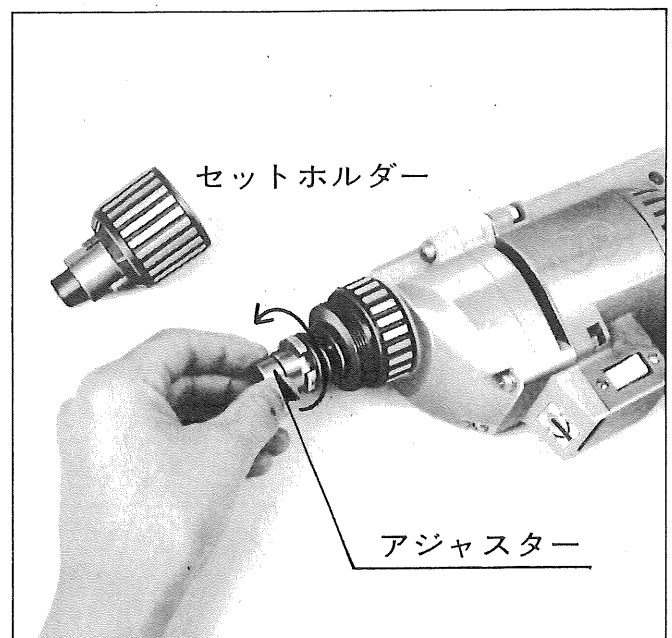


### <コイルスプリングの取替え方>

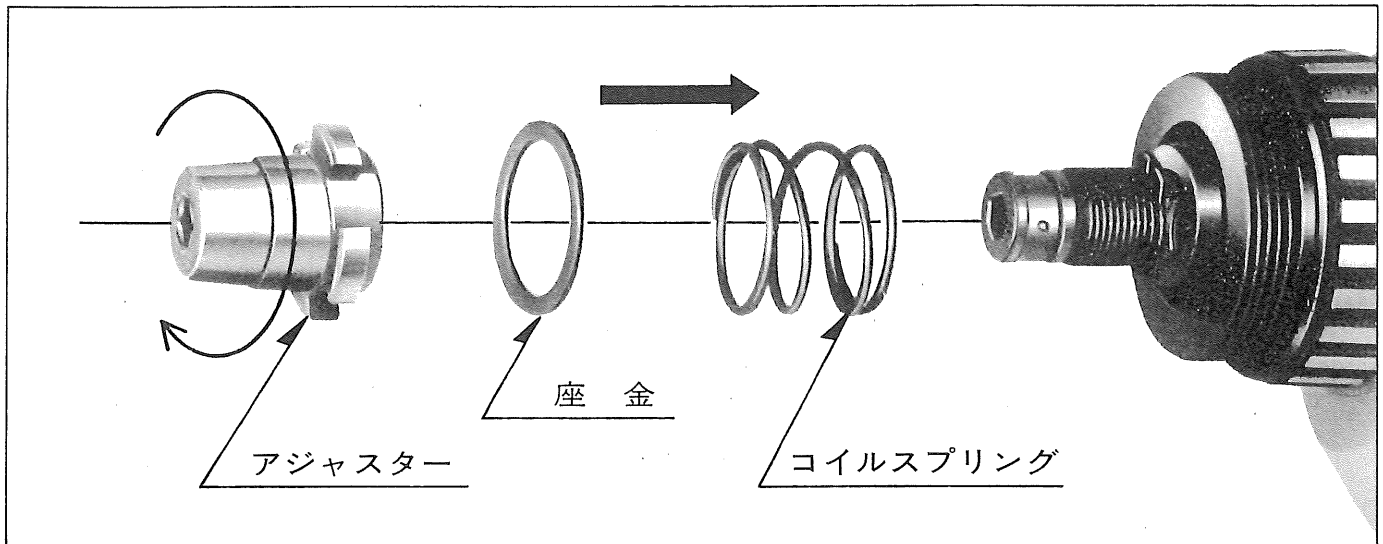
- まず、セットホルダーを写真矢印の様に回して取外して下さい。



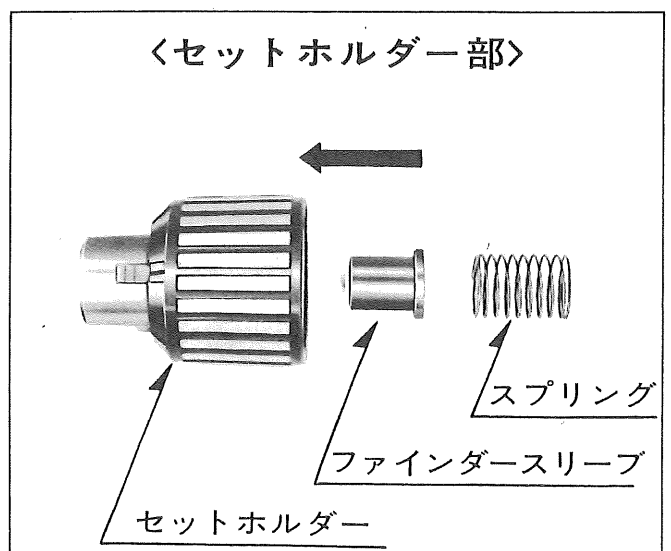
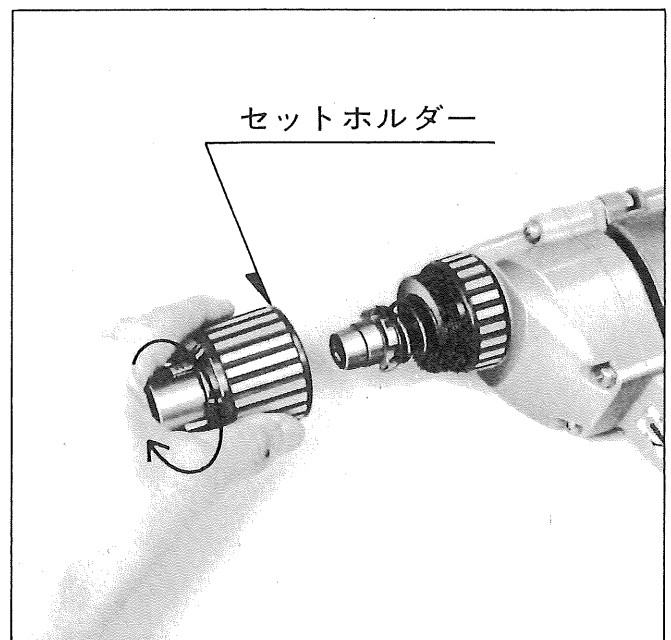
- 次に、アジャスターを取外してコイルスプリングを取替えて下さい。



- コイルスプリング交換後、下記の順に取付けて下さい。

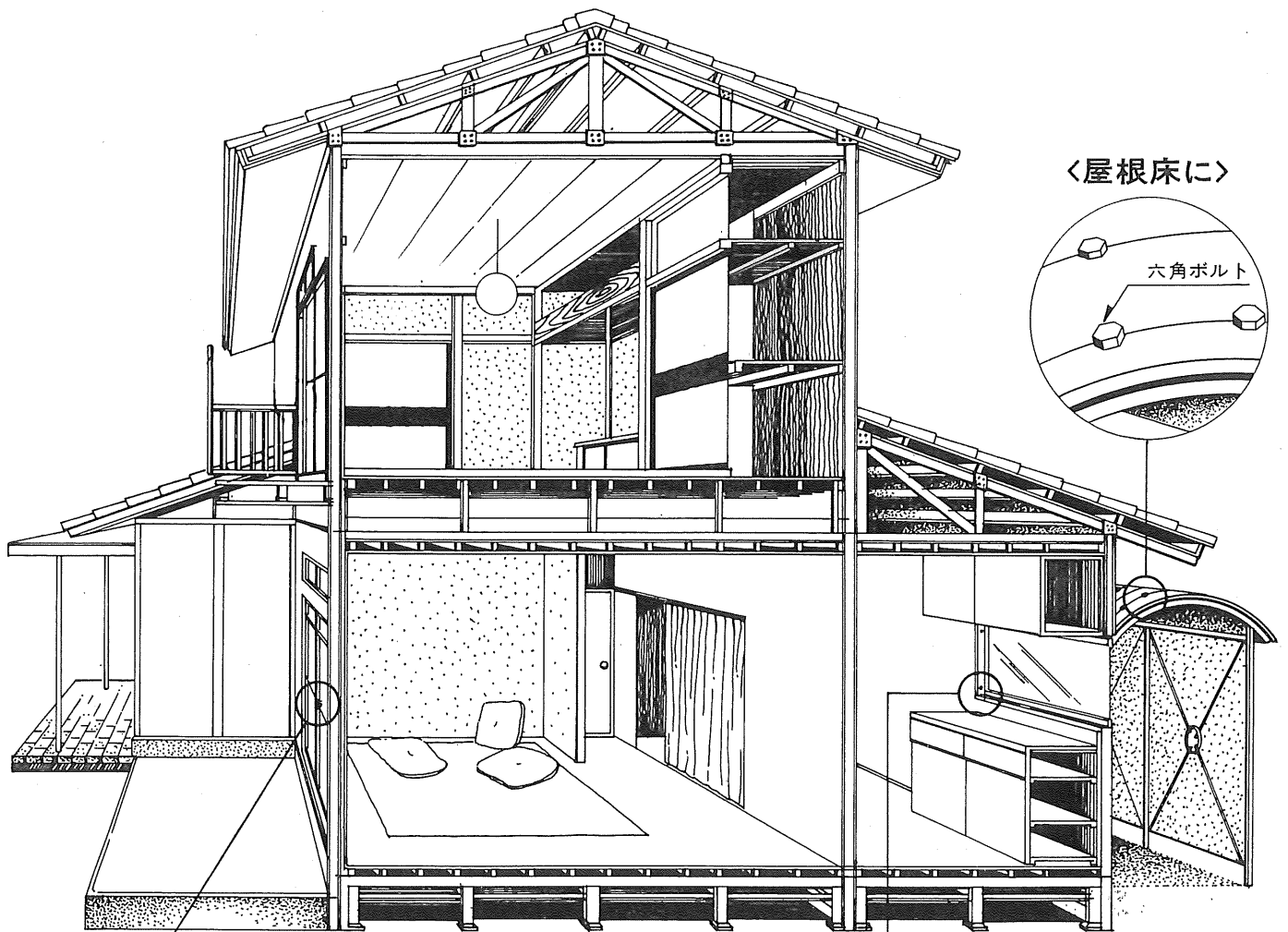


- 次に、ファインダースリーブとスプリングをセットしたセットホルダー（下写真参照）を写真矢印の様に回し取付けて下さい。後はビットを差し込んで作業を行って下さい。



## ●巾広くご利用頂けます。

- 窓枠や家具をはじめ、ガレージの屋根や囲い等ご家庭でも多種多用途にご使用頂けます。
- ピストル型の形体は特に込み入った所に最適です。



〈屋根床に〉

六角ボルト

⊕ネジ

〈錠前などの取付け〉

木枠

アルミ枠

〈アルミ枠と木材〉



部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明の点があった場合にはご遠慮なく全国各地の東和電動工具販売店、東和電器各営業所にお問い合わせ下さい。

※改良のため製品仕様の変わる事があります。

**株式会社 東和電器**

名古屋市千種区春岡通7-49 〒464  
TEL <052> 761-5111(代)